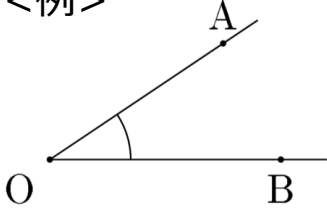


図形の基本(3)

角と図形

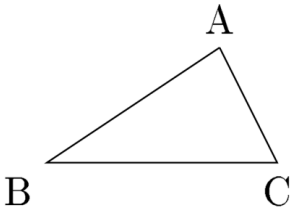
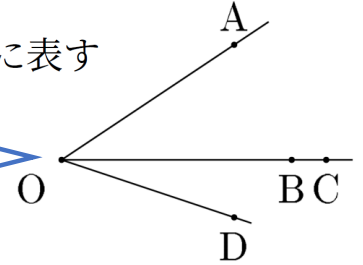
- ・角は記号「 \angle 」で表現
- ・多角形はその図形の名前と頂点で表現
 - 三角形や平行四辺形は特別な記号で表すことも

<例>



半直線 OA と半直線 OB によってできる角を $\angle AOB$ と表す (単に $\angle O$ と表すことも)
 また $\angle AOB = (\angle AOB \text{ の大きさ})$ のように表す

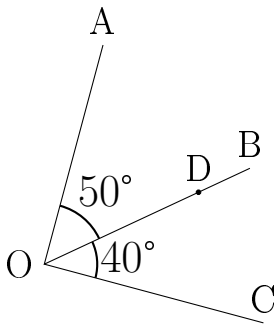
この場合は $\angle O$ は NG
 3つの点で表す!



線分 AB, 線分 BC, 線分 CA でできる三角形を $\triangle ABC$ と表す
 また $\triangle ABC = (\triangle ABC \text{ の面積})$ のように表す

<確認問題>

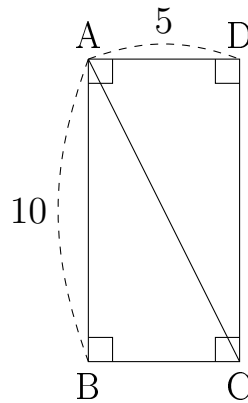
(1)
 図のように、
 点 O を端点とする半直線 OA, OB, OC をとる。
 点 D は線分 OB 上の点である。
 次の (ア) から (オ) の中から正しいものを
 すべて選び、記号で答えよ



- (ア) $\angle AOB = 50^\circ$
- (イ) $\angle AOD = 50^\circ$
- (ウ) $\angle BOC = 50^\circ$
- (エ) $\angle COA = 90^\circ$
- (オ) $\angle DOB = 50^\circ$

(2)

図の四角形 ABCD は長方形である。
 次の (ア) から (オ) の中から正しいものを
 すべて選び、記号で答えよ



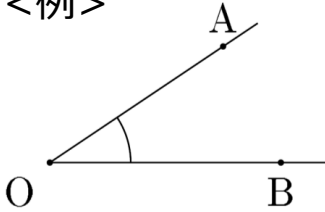
- (ア) $\angle ABC = 90^\circ$
- (イ) $\angle ACD = 90^\circ$
- (ウ) $\triangle ABC = 5$
- (エ) $\triangle ABC = 10$
- (オ) $\triangle ABC = 25$

図形の基本(3)

角と図形

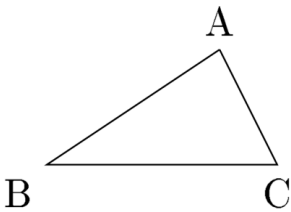
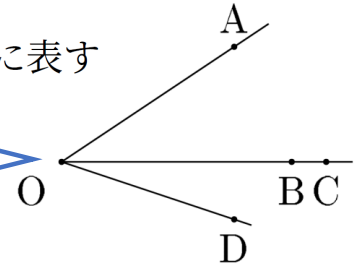
- ・角は記号「 \angle 」で表現
- ・多角形はその図形の名前と頂点で表現
 - 三角形や平行四辺形は特別な記号で表すことも

<例>



半直線 OA と半直線 OB によってできる角を $\angle AOB$ と表す (単に $\angle O$ と表すことも)
 また $\angle AOB = (\angle AOB \text{ の大きさ})$ のように表す

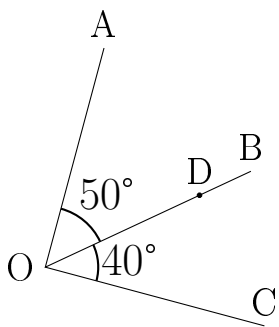
この場合は $\angle O$ は NG
 3つの点で表す!



線分 AB, 線分 BC, 線分 CA でできる三角形を $\triangle ABC$ と表す
 また $\triangle ABC = (\triangle ABC \text{ の面積})$ のように表す

<確認問題>

(1)
 図のように、
 点 O を端点とする半直線 OA, OB, OC をとる。
 点 D は線分 OB 上のである。
 次の(ア)から(オ)の中から正しいものを
 すべて選び、記号で答えよ

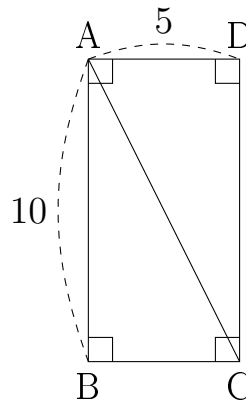


- (ア) $\angle AOB = 50^\circ$
- (イ) $\angle AOD = 50^\circ$
- (ウ) $\angle BOC = 50^\circ$
- (エ) $\angle COA = 90^\circ$
- (オ) $\angle DOB = 50^\circ$

(ア)(イ)(エ)

(2)

図の四角形 ABCD は長方形である。
 次の(ア)から(オ)の中から正しいものを
 すべて選び、記号で答えよ



- (ア) $\angle ABC = 90^\circ$
- (イ) $\angle ACD = 90^\circ$
- (ウ) $\triangle ABC = 5$
- (エ) $\triangle ABC = 10$
- (オ) $\triangle ABC = 25$

(ア)(オ)

<解説>

$$\triangle ABC = \frac{1}{2} \times 5 \times 10 = 25$$